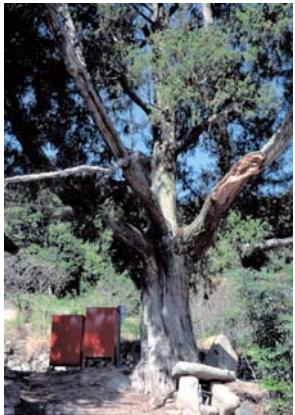


歴史を訪ねて：

笠岡市の文化財



いだち
井立のネズの木
市指定天然記念物

走出の井立池の北西岸に、大きなネズの木が立っています。南は斜面、北は道路に挟まれているものの、樹勢はおう盛です。

幹の周囲約三メートル、根元周囲約四メートル、高さ約十五メートル、推定樹齢三〇〇年以上です。ネズの木としては、県下でも三指に入る巨木だそうです。

この木の下を通る細い道は、東に進むと真言宗持宝院の山麓から走出の集落を通つて矢掛町へ、西へ進めば山間をぬつて井原市の門田町へと通じています。ネズの木は、この街道を通る人たちの格好の休み場所・目印になつていたことでしょう。

木の根元には、「塞の神」の祠があり、神木として祠とともに地区の方の信仰の対象となっています。平成二年六月には、地元の上井立自治会により「才之神」の石碑が建立されています。塞の神は本来、村の入り口に立つて、よそから入り込んでくる恐ろしいものを防ぐ神様のことです。

ちなみにネズ（ネズミサン）はヒノキ科の常緑低木、針葉樹で、この地方ではモロギとも呼ばれます。堅くて香氣があり、杭などによく使われた木です。

展覧会と行事のご案内

<特別展>

彩艶 金谷朱尾子 —うつろう心

10月11日(土)～11月24日(月)
月曜日休館(ただし10月13日、
11月3日は開館し、翌日休館)
開館時間 9:30～17:00
一般800円(前売700円)
市内在住の65歳以上の人
は入館無料です。

講演会(無料・要予約)
10月11日(土)13:30～
笠岡グランドホテル

お茶会(笠岡茶道連盟)
10月12日(日)10:00～16:00
お茶券300円(入館料別途)

〒714-0087
笠岡市六番町1-17
☎63-3967
ホームページ
<http://www.city.kasaoka.okayama.jp/0013/0001.html>

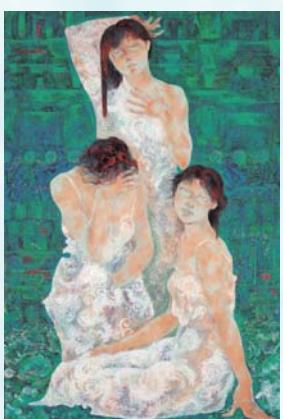
発行日／平成20年10月1日
発行／笠岡市役所
編集／企画政策課
〒714-8601 笠岡市中央町1-1
☎69-2110
印刷／株国輝堂 ☎67-5111



※この広報は再生紙を使用し地球環境にやさしい
植物性大豆油インキで印刷しています。

へ特別展／彩艶 金谷朱尾子—うつろいと

竹喬美術館みどころ 6



金谷朱尾子

<塔と人とうつろいと>

昭和56年 個人蔵

8月23日、笠岡小学校グラウンドで笠岡市防災訓練が実施されました。500人を越える多数の市民が参加。初期消火や津波に備えた避難、土のう設置などの訓練をしました。

今月の表紙 係から

条例が施行されました。市民から寄贈された施行を祝す懸垂幕を市庁舎に掲げています。条例の前文に記された、笠岡市の自治体としての基本理念「私たち市民が自ら考え、自らの責任のもとに自ら行動すること」と第四条の笠岡市の自治の基本原則(一)自主及び自立の原則(二)人権尊重の原則(三)参加及び協働の原則(四)情報共有の原則を反映した広報紙であるように心懸けます。条例の全文は広報かさおか7月号、または笠岡市のウェブサイトをご覧ください。(良)